令和6年度 大阪商業大学堺高等学校 学校評価

1 めざす学校像

「スクール・ミッション」をわかりやすく具現化した「商大堺の樹」を柱として教育方針を作成し、建学の理念「世に役立つ人物の養成」が実現できる学校をめざす。

- (1) 「学ぶ習慣」、「生きる習慣」、「生命を貴ぶ心」を定着し、さらに、「表現する力」や「行動する力」を養える学校。
- (2) 4つのコースそれぞれの「スクール・ポリシー」に基づいて学び、社会で個性を発揮し、貢献できる存在として羽ばたく人物を養成する学校。
- (3) クラス活動や特別教育活動を通して得られる共感的な人間関係を育成し、お互いの個性や多様性を認め合う安心・安全な学校。
- (4) 教員が、現状を理解して共通認識を持ち、チームとして様々な変化に対応し、新しい教育を常に学び実践する学校。
- (5) 保護者、同窓会、地域との連携を強化し様々な活動への協力を行うことで、地域に根差し、地域に支えられ、地域を支える学校。

2 中期的目標

- 1 学力と道徳心を備えた社会に有用な豊かな人格の育成。
 - (1) 各コースの特色を生かした教育課程を編成し、生徒の学習意欲の向上を図る。
 - ア 公開授業等を活用して「生徒自ら取り組む授業」への改善を図る。
 - ※ 生徒の『授業はスクール・ポリシーに則し、内容が充実し、分かりやすく展開されている』(R5 の 90%を R6 も 90%以上を維持する)
 - イ 外部機関や他校の研究授業・研修に積極的に参加するよう奨励し、自ら学び続ける教職員集団を育む。
 - ※ 外部機関や他校の研究授業・研修に 20 人以上の参加。校内研修会で1度は全員が学習する。
 - ウ 生徒の多様な学びの要望に応える授業やカリキュラム、課外プログラムの提供に努める。
 - ※ 生徒の「系列大学など、進路に関する必要な情報が適切にされている」 (R5の93%をR6も90%以上を維持する)
 - ※ 生徒の「英検対策など、授業以外の希望進路に沿った補講や講座が充実している」(R5の85%をR6には90%以上にする)
 - エ 進路に対する目的意識向上を図り、希望進路の達成を図る。
 - ※ 3年生の「希望する進路が達成できた」(R5の98%をR6も95%以上を維持する)
 - (2) 特別教育活動など多様な体験活動を通して達成感で自尊感情と規範意識を高める。
 - ア 頭髪、服装、遅刻指導を推進する。
 - ※ 生徒の「校則・規則など学校の決まりは妥当である」 (R5の73%をR6には75%以上にする)
 - ※ 年間生徒一人当たり遅刻回数R5は4.1回をR6には3回未満にする。
 - イ SNSの普及による対人トラブルや人権侵害についての学習を推進する。
 - ※ このテーマに関連した新入生対象の学習会を年間3回以上実施する。
 - ウ 朝夕の立ち番指導であいさつや通学マナーの向上を図る。
 - ※ 生徒の「生徒はマナーを守り、挨拶ができている」(R5の81%をR6も80%以上を維持する)
 - エ 体育祭、文化祭など生徒自治活動を推進し、学校行事の充実・発展を図る。
 - ※ 生徒の「体育祭や文化祭などの学校行事に楽しく協力し合って取り組んでいる」(R5 の 95%を R6 も 90%以上を維持する)
 - オークラブ活動の一層の活性化を図る。
 - ※ 教育活動推進部によるクラブ加入率調査 (R5 の 56%を R6 には 60%以上にする)
 - (3) 特別教育活動、教育相談の充実。
 - ア 特別なニーズを要する生徒に適切な対応を図れるよう教職員の研修を推進する。
 - ※ このテーマに関連した教職員向け研修会に3回、5人以上の参加。校内研修会で1度は全員が学習する。
 - イ 保護者、中学校、教育相談員、医療機関等との連携を密にし、多様な生徒への援助を図る。
 - ※ 教育相談員 (カウンセラー) が来校し相談できるシステムを知っている」(R5 生徒の 61%、保護者の 66%を R6 には 65%以上にする)
 - ウ 生徒情報を共有化し、3年間を見通してきめ細かい指導を行う。
 - ※ 教育相談室は 130 日以上開室 (R5 は 143 日)、全面接回数は 500 回以上を維持 (R5 は 649 回)
- 2 地域に開かれ信頼される学校づくりの推進。
 - (1) 勤労教育の実践を推進し、建学の理念を体得させる。
 - ア 勤労体験学習の一層の充実を図る。
 - ※ 2年生の「勤労教育によく取り組んでいる」(R5の97%をR6も90%以上を維持する)
 - イ 近隣小学校の農業体験(総合学習)のサポートを通して連携強化を図る。
 - ※ 年間 20 時間以上の農業体験に取り組む。
 - ウ 収穫感謝祭を通して近隣住民に本校の教育活動への理解と協力を推進する。
 - ※ 収穫感謝祭の参加者を300名以上(R5は約200名)
 - (2) 地域社会の一員としての自覚と責任感を持ち、活動を通して他者を思いやる心を養う。
 - ア 堀上町一斉清掃へのボランティアを継続し地域の美化向上に努める。
 - ※ 保護者の「商大堺高校は地域から信頼される学校である」(R5 の 89%を R6 には 90%以上にする)
 - イ 堺市内の各種イベントに積極的に参加・協力し、地域のコミュニティや教育づくりに貢献する。
 - ※ 堺市立小学校連合運動会、中区区民フェスタ、「SHS なか学コミュニティ」など堺市内の各種イベントにのべ 100 名以上参加
 - (3) 学校情報の発信を充実させる。
 - ア オープンスクールや学校説明会、トワイライト説明会の内容を充実させる。
 - ※ オープンスクールの参加者を 500 名以上 (R5 は 439 名)、学校説明会の参加者を 600 名以上 (R5 は 382 名)、
 - トワイライト説明会の参加者を 100 組以上 (R5 は 97 組)
 - イ 学校ホームページ、学校案内 (パンフレット・ポスター・チラシ)、さくら連絡網などを更新、活用し学校情報の積極的な配信に努める。
 - ※ 学校ホームページは週1回以上更新。その他、SNSでの発信を準備する。
 - (4) 学校施設等の諸条件の整備と防災教育を推進する。
 - ア 耐用年数、生徒数増加に見合った学校施設等の整備・改善を推進する。
 - ※ 生徒・保護者の「学校の施設は充実している」(R5 生徒の 61%・保護者の 50%を R6 には 65%以上にする)
 - イ 防災教育や危機管理体制を再構築する。
 - ※ 年2回以上の全校避難訓練を実施。
- 3 生徒、保護者から信頼され、帰属意識を高める学校づくりの推進。
 - (1) 生徒、保護者、地域から信頼される教職員集団を育む。
 - ア 学力向上、生徒自治活動、教育相談などあらゆる教育活動を教職員が集団で取組む体制を推進する。
 - ※ 生徒の「先生は協力しあっている」 (R5の90%をR6も90%を維持する)
 - ※ 生徒の「先生方は気軽に相談できる雰囲気である」 (R5の88%をR6には90%以上にする)
 - ※ 生徒の「商大堺での高校生活に満足している」(R5の90%をR6も90%以上を維持する)
 - イ 生徒による学校内外の清掃・美化意識を高めるよう推進する。
 - ※ 生徒、保護者の「校舎内は清掃がなされており、良い環境である」(R5 生徒の 78%・保護者の 75%を R6 には 80%以上にする)

自己評価アンケートの結果と分析 [令和7年2月実施分]

≪生徒≫

ゼロチャイムなど、主体的に学校生活に取り組んでいる 92% 「建学の理念」や「商大堺の樹」を理解している 74%

≪保護者≫

ゼロチャイムなど、主体的に学校生活に取り組んでいる 94% 「建学の理念」や「商大堺の樹」を理解している 73%

≪教員≫

生徒はゼロチャイムなどにより主体的な学校生活を送っている 60% 「建学の理念」や「商大堺の樹」に沿って教育活動を展開している 81% ⇒ゼロチャイムでの学校生活が定着し、時間管理が行えており生徒のポイントが高くなっている。しかし教員は、主体的な学校生活は時間だけではないと考えている面もあり、評価のずれが生じている。また、「建学の理念」、「商大堺の樹」は本校教育活動の根本である。教員が 100%となり日々生徒・保護者に伝播することが、重要である。

(課題1)

≪生徒≫

授業はスクールポリシーに則し、内容が充実し、分かりやすく展開されている 82% 生徒は学習によく取り組んでいる 79%

≪保護者≫

授業は内容が充実し、分かりやすく展開されている 89% 生徒は学習によく取り組んでいる 69%

≪教員≫

授業の内容を充実させわかりやすく展開する工夫がなされている 79% 生徒は学習によく取り組んでいる 43%

⇒授業はわかりやすいと実感できる工夫は概ねできているが、評価委員コメントにあるように、どの教員もわかりやすく展開する工夫をアップデートし続けることが重要である。また、学習への取り組みについては三者で数値が乖離しており、学校と家庭が連携し学びに取り組ませる仕組みを考える必要がある。

(課題2)

≪生徒≫

校則・規則など学校の決まりは妥当である 73% 校則を守って学校生活を送っている 94% 生徒は校則を守っている 70%

≪保護者≫

校則・規則など学校の決まりは妥当である **82**% 生徒は校則を守っている **81**%

≪教員≫

校則・規則など学校の決まりは妥当である 59%

生徒は校則を守っている 49%

⇒多くの生徒は校則を守れていると認識している。なぜその校則があるのかをしっかり伝え認識させることで意識を高めていくことが重要である。また、校則・規則の妥当性について生徒より教員が違和感を持っており、検討すべきことがあれば早急に対応する必要がある。

≪保護者≫

商大堺高校は、地域から信頼される学校である 83%

≪教員≫

商大堺高校は、地域から信頼される学校である 68%

⇒本校の特色を生徒・保護者に発信し、地域活動に積極的に参加することで、より地域に愛される学校となるよう努力していく。

(課題)

≪生徒≫

学校の施設は充実している 61%

≪保護者≫

学校の施設は充実している 44%

≪教員≫

学校の施設は充実している 15%

⇒猛暑の影響は激しく、体育館以外にも校内各所での熱中症対策は急務である。また、雨漏りや窓からの風の吹込みなど、老朽化した校舎での学習が、生徒の集中を欠き低評価にもつながっているのではないか。

≪生徒≫

商大堺での高校生活に満足している 88%

体育祭や文化祭などの学校行事に楽しく協力し合って取り組んでいる 94% 《保護者》

体育祭や文化祭などの学校行事に楽しく協力しあって取り組んでいる 97% ≪教員≫

生徒は商大堺での高校生活に満足している 85%

⇒生徒が満足して学校生活を遅れていることは、とても誇りである。また、 それが保護者にも伝わっており、今後も継続していくことが大切である。

学校評価委員会からの意見

- ・生徒が主体的に学校生活に取り組んでいると感じている保護者が90%を超えたことは、保護者の方にとって非常に心強く、また学校の教育活動への信頼の表れでもあると思います。多くの保護者は、日常の家庭での会話や学校行事での様子、または学校からの通信を通じて、子どもたちが自らの意思で学校生活に関わり、充実した時間を過ごしていると実感しているのではないかと思います。一方で、「主体的に取り組んでいるとは言えない」と回答されている先生方が約40%おり、現場での生徒の様子や、授業・活動への関わり方に課題を感じている点も見逃せません。これは、保護者と教員とで見ている場面や視点に違いがあること、また生徒の主体性の「見え方」に差があることが影響しているのかもしれません。このギャップを埋めるためにも今後は、学校と保護者がより一層協力しながら、生徒の主体的な取り組みを見守る体制づくりが必要ではないでしょうか。
- ・教員アンケート「生徒は学習によく取り組んでいる」は③(どちらかといえば そう思わない)の回答が多いので、対策が必要と思われる。教員側の想いだけ では改善が難しい内容ではあるので、保護者、生徒ともに対策が必要と思わ れます。
- ・生徒アンケート「授業内容の充実」について、まだ、ややみなさん不安に思われているので、英検・簿記、しっかり対策しないといけない科目は丁寧に対応して教えていただきたいと思います。 先生によって、対応が変わることのないように、丁寧に対応していただきたいと思います。
- ・教員アンケート「授業内容の充実」の否定的な数値が 2 割を超えているところは残念な印象です。どの先生方もわかりやすく展開する工夫をお願いしたいです。
- ・生徒アンケート「授業は静かで落ち着いた雰囲気」が低い評価で残念です。改善できれば良いのですが。
- ・「校則・規則など学校の決まりは妥当である」の設問に対して、「妥当である」と考える保護者が約80%に上ったことから、多くの家庭が学校の指導方針を理解・支持していることがうかがえます。これは、生徒の健全な生活習慣や社会的マナーを育てるうえで、一定の規律が重要であると保護者が認識している結果であると思います。一方で、教員の約40%が「校則は妥当ではない、または見直しが必要」と感じているという結果については注目すべきだと思います。現場の先生方が、生徒指導の実態や時代の変化を踏まえて、規則の内容に課題を感じている可能性があると考えられます。このような結果から、今後は生徒・保護者・教員のそれぞれの視点を尊重しながら、定期的に校則の見直しを行い、特に生徒の声を反映しつつ、先生方が無理なく指導できる規則にしていくことが重要ではないでしょうか。
- ・ホームページのリニューアルや YouTube などの SNS を活用した情報発信が 進められていることは、今の時代に合わせた積極的な取り組みとして評価で きると思います。 オープンスクールなどの行事に合わせて SNS アカウント を紹介するチラシを配布する、キャンペーンを行うなどの工夫によって、在 校生・保護者・地域の方々に向けた周知が進むのではないかと思います。さく ら連絡網やお手紙などの連絡手段を活用してお知らせいただければ、情報へ のアクセスがよりスムーズになり、学校と家庭のつながりの一層の強化につ ながるのではないでしょうか。
- ・生徒アンケート「学校の施設」は④ (そう思わない)が 2 割を超えるので、 なんらかの対策が必要と考える。なお、「学校の設備」については、教員、保 護者ともに%が高い回答となっている。費用のかかる話で、実現は難しく感じ られるが、体育館の暑さなどは、近年の夏の暑さを考えると改善されること を期待したいです。
- ・「学校の施設」について、今よりも充実してくると、もっと過ごしやすくなる し、新入生が多く選んでくれるようになると思います。
- ・学校評価アンケート全体を通して、教員・生徒・保護者の間に良好な信頼関係が築かれていることがうかがえ、学校全体の雰囲気の良さや一体感を感じました。 多くの設問において肯定的な評価が見られたことからも、生徒一人ひとりの成長を支える学校の取り組みが、確実に保護者や生徒に届いているということだと思います。
- ・子どもたちには学校を楽しめることが、一番大事なことなので「楽しいクラ スだった」が高い評価で良かったです。
- ・「商大堺での高校生活に満足」の3年生が高評価になっているのが良かったです。卒業するときに商大堺にきて良かったと思ってもらえたら。

中期的目標	今年月	度の重点目標	具体的な取組計画・内容	総括・自己評価
標 1 学力と道	(1) 各コースの 特色を生か した教育課 程を編成 し、生徒の	ア 公開授業等を活用して「生徒自ら取り組む授業」への改善を図る。	生徒の「授業はスクール・ポリシーに則し、内容が充実し、分かりやすく展開されている」は90%以上(R5は90%)	生徒アンケートは8ポイント減少。授業内容については、タブレットを用いた授業も増加し、教員間での授業見学も積極的に行われており、生徒へ「わかる授業」を展開できている。しかし、今年度の質問に追加した「スクール・ポリシー」に則し」が、生徒へ浸透していないことも数値の減少と考えられるため、教員がスクール・ミッション、スクール・ポリシーを意識した授業を行っていくことが重要である。(△)
煌徳心を備えた社会	学習意欲の 向上を図 る。	イ 外部機関や他校 の研究授業・研修 に積極的に参加す るよう奨励し、自 ら学ぶ教職員集団 を育む。	外部機関や他校の研究授業・ 研修に20人以上の参加。校内 研修会で1度は全員が学習す る。	日本私学教育研究所や大阪私学中学校高等学校連合会、私学マネジメント協会など 各会が主催する講演会・研修会に多くの教員が参加し、教育の変遷や他校の状況等 について見聞を広め、校内に伝聞することができている。特にICT教育に関するソ フト・ハード面については、本校の遅れが目立つ中、進む方向を考える一助となっ ている。(◎)
に有用な豊かな人		ウ 生徒の多様な学 びの要望に応える 授業やカリキュラ ム、課外プログラ ムの提供に努め	に関する必要な情報が適切に されている」は90%以上(R5 は93%)。「英検対策など、 授業以外の希望進路に沿った	生徒アンケート「進路に関する情報」は5ポイント減少。1年生から進路ガイダンスなどで、卒業後の進路情報の提供は十分行えている。しかし、一部コースや低学年に対して系列大学に関する情報が伝えられておらず、質問に追加したことが数値の減少につながったと考える。 生徒アンケート「補習や講座」は3ポイント増加。今年度から実施した英検対策講
八格の育成。		る。 エ 進路に対する目 的意識向上を図 り、希望進路の達		座への参加者も多く、生徒のニーズに沿った補習が展開できたことが高評価につながっている。(○) 3年生アンケートは4ポイント減少。高い数値を維持できているが、数値は減少している。全生徒が高い目標を立て、計画的に高校生活を送り、進路実現できるようサポートしていくよう努めていく。(△)
	(2) 特動なを成感意 意る (2) 物と験しでとを (2) がいいい (2) がいいい (2) がいいい (2) がいいい (3) がいいい (4) がいいいい (4) がいいいいい (4) がいいいい (4) がいいいいい (4) がいいいいいいい (4) がいいいいい (4) がいいいいいい (4) がいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	成を図る。 ア 頭髪、服装、遅刻 指導を推進する。	生徒の「校則・規則など学校の決まりは妥当である」は75%以上(R5は73%)年間生徒一人当たり遅刻回数を3回未満にする(R5は4.1回)	生徒アンケートは増減なし。昨年、大幅にポイントが上昇し、その数値が維持できていることは良い結果である。「守らせる」から「理解させる」指導に変更している段階であり、この指導方法を今後も続けていくことが重要である。 遅刻回数は4.1回で増減なし。ゼロチャイムが浸透し、修学旅行での遅刻者がいないなど、時間に対する意識は向上しているといえる。しかし、無理して登校しなくても、といった意識の変容もあり、欠席や遅刻・早退に対しての社会の考え方とどう向き合うか考える必要がある。(×)
		イ SNSの普及によ る対人トラブルや 人権侵害について の学習を推進す る。 ウ 朝夕の立ち番指 導であいさつや通 学マナーの向上を 図る。		入学時より、生徒指導部、学年、人権教育委員会等が連携し、LHRや学年集会の機会を通じて、何度も指導や注意喚起を行っているが、集団生活を行う上で不適切な発言を行ったり、人を不快にさせる行動を行う生徒はゼロにはならない。しかし、いろいろな事象が起きた際に、被害者を第一に優先しつつ、新たな指導のきっかけととらえ、教員全体で指導を行っていく。(△) 生徒アンケートは3ポイント減少。多くの生徒がマナーを守り安全に登校しているが、一部の身勝手な行動により自転車交通ルールや電車内でのマナーなどお叱りを受けることもある。制服を着て行動することの意味を理解し、一人ひとりが学校を背負っていることを理解させたい。(△)
		エ 体育祭、文化祭 など生徒自治活動 を推進し、学校行 事の充実・発展を 図る。	の学校行事に楽しく協力し合	生徒アンケートは1ポイント減少。今年度より体育祭は、大浜だいしんアリーナで 実施し、熱中症を気にすることなく白熱した行事となった。文化祭は、高校生の招 待を復活したため来場者も多くなり、活気あふれる行事となった。(◎)
		オ クラブ活動の一 層の活性化を図 る。		クラブ加入率は5ポイント上昇。eスポーツや鉄道研究など、生徒たちのニーズに合わせたクラブの新設もできている。しかし、ポイント上昇の要因として、本校に占めるスポーツコース生の割合の上昇が一因ともいえるため、手放しで喜べる状況ではない。(○)
	(3) 特別教育活動、教育相談の充実。	ア 特別なニーズを 要する生徒に適切 な対応を図れるよ う教職員の研修を 推進する。		人権担当2名の他にも、養護教諭や生徒指導担当など数多くの教員が外部研修に参加し、声のかけ方、距離の取り方などを学んでくるとともに、校内教員との共有を行えている。また、校内でもセクシャリティについての研修会を定期的に行い、夏季全体研修会ではアフターコロナでの生徒理解を深める研修を行うなど、様々なニーズについて語り合う場も準備できている。(◎)
		イ 保護者、中学 校、教育相談員、 医療機関等との連 携を密にし、多様 な生徒への援助を 図る。	(カウンセラー) が来校し相	生徒アンケートは10ポイント増加、保護者アンケートは3ポイント増加。システムの周知を特別変化させていない中で数値が大幅にアップしているということは、現状の生徒にとってニーズが大きいことの表れではないだろうか。多感な年代の生徒たちにとって、信頼してゆっくりと話をできる環境が校内にあることが、安心した学校生活につながると言えるので、この環境を今後も維持していく必要がある。(◎)
		ウ 生徒情報を共有 化し、3年間を見通 してきめ細かい指 導を行う。		開室日数147日、面接回数703回。コロナ禍で小学校高学年から過ごし、人間関係を うまく行えず適切な距離を保てない、集団生活に困惑している生徒も見受けられ る。スクールカウンセラー、養護教諭、担任、生徒指導など、多くの教員が生徒の 情報を共有し、学校が安心できる場所であることを伝え、卒業できるよう熱心にか かわっていく。(○)

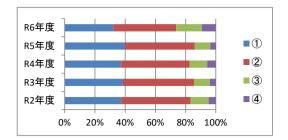
2	(1) 勤労教育の 実践を推進	ア 勤労体験学習の 一層の充実を図 る。	2年生の「勤労教育によく取り組んでいる」は90%以上 (R5の2年生 97%)	2年生の生徒アンケートは1ポイント減少。講話および体験を通じて、作業の大変さや手を抜くことができない努力に気づくことで、日常の当たり前と考えていることが当たり前ではないことに気づくきっかけともなっている。(◎)
地域に開かれた	し、建学の 理念を体得 させる。	イ 近隣小学校の農業体験(総合学習)のサポートを通して連携強化を図る。	年間 20 時間以上の農業体験を 実施	堺市立平岡小学校5年生の総合的な学習の時間を本校農園や小学校に赴き実施。座学ではなく体験を通じた学びを行うことで、ただ知識を学ぶのではない大切な機会となっている。また、一部作業において本校生とともに行うこともあり、近隣の小学生との交流の良い機会となっている。(◎)
信頼される学校づ		ウ 収穫感謝祭を通 して近隣住民に本 校の教育活動への 理解と協力を推進 する。	収穫感謝祭に300名以上参加 (R5は約200名)	約250名が来校。異常気象が続き野菜価格が高騰の中、近隣の方に大きな期待をしていただいている行事であるが、本校も例になく異常気象の影響を受け、過去に例がないほど供給量が少なくなり、一瞬で完売となる状況であった。しかし、近隣の方々からは好評の声をいただき、生徒たちも自ら収穫した作物を販売することの喜びを感じることができる良い機会であった。(○)
くりの推進。	(2) 地域社会の 一員として の自覚と責 任感を持	ア 堀上町一斉清掃 へのボランティア を継続し地域の美 化向上に努める。	保護者の「商大堺高校は地域 から信頼される学校である」 は90%以上(R5は89%)	保護者アンケートは6ポイント減少。5月に堀上町の一斉清掃に多くの生徒が参加し、高齢の方が多い地域で、雑草抜きや溝掃除などの体力が必要な作業を率先して行い、大いに感謝されている。このような活動はホームページでの発信はあるが、本校生の保護者に伝わる機会がないことがアンケートの不調につながっているのではないか。(△)
	ち、活動を 通して他者 を思いやる 心を養う。	イ 堺市内の各種イベントに積極的に参加・協力し、地域のコミュニティや教育づくりに貢献する。	堺市立小学校連合運動会、中区区民フェスタ、「SHSなか学コミュニティ」など堺市内の各種イベントにのべ100名以上参加	女子ダンス部が堺市中区主催の二十歳の集いや文化の集いにてデモンストレーションを披露し、参加者を大いに盛り上げることができた。また、軽音楽部と女子ダンス部が蜂田神社での風鈴まつりにおいて、パフォーマンスを披露した。その他、スポーツコース生が中心となり堺市立小学校連合運動会の補助員としてサポート、および、当日参加する八田荘小学校の生徒に対しての事前指導を本校で実施した。地域活動に参加することで、地域の方々の声を感じ、より日常活動にも専心できる良い機会となっている。(◎)
	(3) 学校情報の 配信を充実 させる。	ア オープンスクー ルや学校説明会、 トワイライト説明 会の内容を充実さ せる。	オープンスクールの参加者を 500名以上(R5は439名)、 学校説明会の参加者を600名 以上(R5は382名)、トワイ ライト説明会の参加者を100 組以上(R5は97組)	オープンスクールは2回実施で計403名、学校説明会は3回実施で470名、トワイライト説明会は4回実施で26組の参加。参加者総数では2%の減少であるが、台風の影響で日程を変更などのなか、概ね昨年並みに本校の魅力を伝えることができている。また、来場者から本校生の活気あふれる姿に共感を得ている。しかし、出願者数が2割減と厳しい結果となっていることを受け止め、近隣他校と比べ本校の魅力とは何か、どのように伝えていくのか検証していくことが必要である。(×)
		イ 学校ホームページ、学校ホームページ、学校を接います。 シフレッチラシ)、ター・チラシ)さくら連絡網し学を更新、活用し学校情報の積極的な配信に努める。	学校ホームページは週1回以上更新。その他、SNSでの発信を準備する。	学校ホームページにおいては、クラブ活動の戦績や校内行事の活動などの発信を行うとともに、クラブ動画視聴用のYouTubeを開設するなど、中学生・保護者を意識した内容を多く発信した。しかし校内では、生徒はgoogle classroom、保護者はさくら連絡網と複数系統あることの良し悪しがあり、情報伝達の方法や内容を精査していく必要がある。(○)
	(4) 学校施設等 の諸条件の 整備と防災 教育を推進	ア 耐用年数、生徒 数増加に見合った 学校施設等の整 備・改善を推進す る。	生徒・保護者の「学校の施設 は充実している」を生徒・保 護者ともに65%以上(R5は 生徒61%・保護者50%)	生徒アンケートは増減なし、保護者アンケートは6ポイント減少。HR教室のホワイトボード、プロジェクタ設置により授業環境が改善されているものの、校舎、体育館などの老朽施設が多く、鍵のかかりにくい扉も一部見られ、安全を担保しなければならない学校施設としては、早急な対策が必要ではないだろうか。(×)
	する。	イ 防災教育や危機 管理体制を再構築 する。	年2回以上の全校避難訓練を 実施	6月、11月に火災を意識した避難訓練を実施し、9月に大阪880万人訓練に合わせ地震、津波における災害について学習を行った。火災、地震以外にも、台風・大雨など毎年のように大きな被害が国内で起きているので、準備の大切さを学び、意識の高揚に努めたい。また、硬式野球部が令和6年1月に能登で起こった大地震での災害ボランティアに参加するなど、成果として表れている。(○)
3 生徒、保護者から信	(1) 生徒、保護 者、地域から信頼される教職員集 団を育む。	ア 学力向上、生徒 自治活動、教育相 談などあらゆる教 育活動を教職員が 集団で取組む体制 を推進する。	生徒の「先生は協力し合っている」は90%以上(R5は90%) 「先生方は気軽に相談できる雰囲気である」は90%以上(R5は88%) 「商大堺での高校生活に満足している」は90%以上(R5は90%)	「先生は協力し合っている」は増減なし、「先生方は気軽に相談できる雰囲気である」は2ポイント増加、「商大堺での高校生活に満足している」は4ポイント減少。各評価が高く、生徒の目に教員が一丸となって指導していることが伝わっているといえる。しかし、生徒たちの商大堺への満足度は少し低下しており、学校が全生徒にとって笑顔で過ごせる空間となるよう、教員・保護者・生徒会が今後も連携していく必要がある。(○)
ら信頼され、帰属意識を高める学校づくり			掃がなされており、良い環境	生徒アンケートは3ポイント増加、保護者アンケートは1ポイント減少。日々の清掃活動や年4回の大掃除では、生徒たちが熱心に清掃を行い、訪れる人を心地よくさせる環境を整えている。しかし、落ちているごみを拾えないなど、自発的な行動にはつながっておらず、積極的な行動ができる生徒を育てていきたい。(〇)
が推進。				

令和6年度 生徒アンケート集計結果 ① そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

(R6) 「建学の理念」や「商大堺の樹」を理解している

(~R5)	学校の教	负育方 針	計を理解し	している)							
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	102	(39.2)	82	(31.5)	39	(15.0)	37	(14.2)	0	(0.0)	260	100.0
2年生	71	(28.4)	117	(46.8)	44	(17.6)	18	(7.2)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	86	(29.1)	136	(45.9)	54	(18.2)	20	(6.8)	0	(0.0)	296	100.0
合計	259	(32.1)	335	(41.6)	137	(17.0)	75	(9.3)	0	(0.0)	806	100.0
R2年度	441	(37.4)	539	(45.8)	140	(11.9)	57	(4.8)	1	(0.1)	1178	(100.0)
R3年度	453	(38.4)	554	(47.0)	124	(10.5)	46	(3.9)	2	(0.2)	1179	(100.0)
R4年度	378	(37.3)	458	(45.2)	117	(11.5)	59	(5.8)	2	(0.2)	1014	(100.0)
D5年度	350	(30 8)	116	(46.2)	02	(10.2)	33	(3.7)	1	(0.1)	QO1	(100.0)

1				
年度	1	2	3	4
R2年度	(37.4)	(45.8)	(11.9)	(4.8)
R3年度	(38.4)	(47.0)	(10.5)	(3.9)
R4年度	(37.3)	(45.2)	(11.5)	(5.8)
R5年度	(39.8)	(46.2)	(10.2)	(3.7)
R6年度	(32.1)	(41.6)	(17.0)	(9.3)



各コースのスクールポリシーを理解している (R6) (~R5) 授業は自分のコース目標に見合っている

424 (41.8)

R4年度

R5年度

汉本10	<u> </u>	<u> </u>	デールロ	1760.9	,						
1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
108	(41.5)	92	(35.4)	29	(11.2)	31	(11.9)	0	(0.0)	260	100.0
91	(36.4)	119	(47.6)	28	(11.2)	12	(4.8)	0	(0.0)	250	100.0
105	(35.5)	138	(46.6)	40	(13.5)	13	(4.4)	0	(0.0)	296	100.0
304	(37.7)	349	(43.3)	97	(12.0)	56	(6.9)	0	(0.0)	806	100.0
475	(40.3)	574	(48.7)	92	(7.8)	32	(2.7)	5	(0.4)	1178	(100.0)
514	(43.6)	561	(47.5)	70	(5.9)	30	(2.5)	5	(0.4)	1180	(100.0)
	108 91 105 304 475	① % 108 (41.5) 91 (36.4) 105 (35.5) 304 (37.7) 475 (40.3)	① % ② 108 (41.5) 92 91 (36.4) 119 105 (35.5) 138 304 (37.7) 349 475 (40.3) 574	① % ② % 108 (41.5) 92 (35.4) 91 (36.4) 119 (47.6) 105 (35.5) 138 (46.6) 304 (37.7) 349 (43.3) 475 (40.3) 574 (48.7)	① % ② % ③ 108 (41.5) 92 (35.4) 29 91 (36.4) 119 (47.6) 28 105 (35.5) 138 (46.6) 40 304 (37.7) 349 (43.3) 97 475 (40.3) 574 (48.7) 92	① % ② % ③ % 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8)	① % ② % ③ % ④ 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 31 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 12 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 13 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 56 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8) 32	① % ② % ③ % ④ % 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 31 (11.9) 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 12 (4.8) 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 13 (4.4) 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 56 (6.9) 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8) 32 (2.7)	① % ② % ④ % 無答 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 31 (11.9) 0 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 12 (4.8) 0 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 13 (4.4) 0 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 56 (6.9) 0 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8) 32 (2.7) 5	① % ② % ④ % 無答 % 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 31 (11.9) 0 (0.0) 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 12 (4.8) 0 (0.0) 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 13 (4.4) 0 (0.0) 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 56 (6.9) 0 (0.0) 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8) 32 (2.7) 5 (0.4)	① % ② % ④ % 無答 % 計 108 (41.5) 92 (35.4) 29 (11.2) 31 (11.9) 0 (0.0) 260 91 (36.4) 119 (47.6) 28 (11.2) 12 (4.8) 0 (0.0) 250 105 (35.5) 138 (46.6) 40 (13.5) 13 (4.4) 0 (0.0) 296 304 (37.7) 349 (43.3) 97 (12.0) 56 (6.9) 0 (0.0) 806 475 (40.3) 574 (48.7) 92 (7.8) 32 (2.7) 5 (0.4) 1178

(9.2)

(5.4)

26

(2.6)

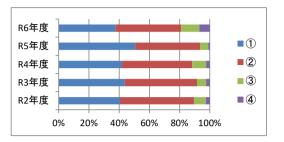
(0.2)

1014 (100.0)

901 (100.0)

93

2				
年度	1	2	3	4
R2年度	(40.3)	(48.7)	(7.8)	(2.7)
R3年度	(43.6)	(47.5)	(5.9)	(2.5)
R4年度	(41.8)	(46.3)	(9.2)	(2.6)
R5年度	(50.7)	(42.7)	(5.4)	(1.1)
R6年度	(37.7)	(43.3)	(12.0)	(6.9)



授業はスクールポリシーに則し、内容が充実し、分かりやすく展開されている (R6)

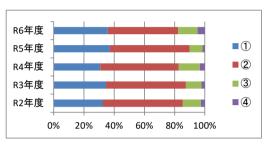
385 (42.7)

(46.3)

469

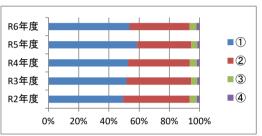
(~R5)	授業は四	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・										
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	113	(43.5)	101	(38.8)	31	(11.9)	15	(5.8)	0	(0.0)	260	100.0
2年生	82	(32.8)	130	(52.0)	27	(10.8)	11	(4.4)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	93	(31.4)	145	(49.0)	45	(15.2)	13	(4.4)	0	(0.0)	296	100.0
合計	288	(35.7)	376	(46.7)	103	(12.8)	39	(4.8)	0	(0.0)	806	100.0
R2年度	384	(32.6)	620	(52.6)	140	(11.9)	32	(2.7)	2	(0.2)	1178	(100.0)
R3年度	406	(34.4)	621	(52.7)	121	(10.3)	27	(2.3)	4	(0.3)	1179	(100.0)
R4年度	312	(30.8)	524	(51.7)	143	(14.1)	34	(3.4)	1	(0.1)	1014	(100.0)
R5年度	334	(37.1)	477	(52.9)	76	(8.4)	14	(1.6)	0	(0.0)	901	(100.0)

3				
年度	1	2	3	4
R2年度	(32.6)	(52.6)	(11.9)	(2.7)
R3年度	(34.4)	(52.7)	(10.3)	(2.3)
R4年度	(30.8)	(51.7)	(14.1)	(3.4)
R5年度		(52.9)	(8.4)	(1.6)
R6年度	(35.7)	(46.7)	(12.8)	(4.8)



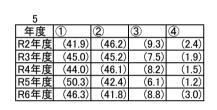
4	成績などの自分への評価は適切に提供されている												
[1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
[3年生	156	(60.0)	84	(32.3)	10	(3.8)	9	(3.5)	1	(0.4)	260	100.0
[2年生	130	(52.0)	104	(41.6)	13	(5.2)	3	(1.2)	0	(0.0)	250	100.0
[1年生	145	(49.0)	133	(44.9)	13	(4.4)	5	(1.7)	0	(0.0)	296	100.0
[合計	431	(53.5)	321	(39.8)	36	(4.5)	17	(2.1)	1	(0.1)	806	100.0
[R2年度	580	(49.2)	517	(43.9)	56	(4.8)	22	(1.9)	3	(0.3)	1178	(100.0)
	R3年度	606	(51.4)	504	(42.7)	46	(3.9)	19	(1.6)	4	(0.3)	1179	(100.0)
[R4年度	531	(52.4)	414	(40.8)	46	(4.5)	19	(1.9)	4	(0.4)	1014	(100.0)
[R5年度	528	(58.6)	323	(35.8)	34	(3.8)	15	(1.7)	1	(0.1)	901	(100.0)

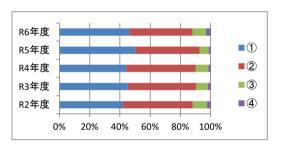
4				
年度	1	2	3	4
R2年度	(49.2)	(43.9)	(4.8)	(1.9)
R3年度	(51.4)	(42.7)	(3.9)	(1.6)
R4年度	(52.4)	(40.8)	(4.5)	(1.9)
R5年度	(58.6)	(35.8)	(3.8)	(1.7)
R6年度	(53.5)	(39.8)	(4.5)	(2.1)



系列大学など、進路に関する必要な情報が適切に提供されている (~R5) 進路に関する必要な情報が適切に提供されている

(1010)	に四には	4 7 OX	女は旧ま		コールア	21000	٠.م					
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	166	(63.8)	70	(26.9)	15	(5.8)	8	(3.1)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	106	(42.4)	118	(47.2)	21	(8.4)	5	(2.0)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	101	(34.1)	149	(50.3)	35	(11.8)	11	(3.7)	0	(0.0)	296	100.0
合計	373	(46.3)	337	(41.8)	71	(8.8)	24	(3.0)	1	(0.1)	806	100.0
R2年度	494	(41.9)	544	(46.2)	110	(9.3)	28	(2.4)	2	(0.2)	1178	(100.0)
R3年度	531	(45.0)	533	(45.2)	88	(7.5)	22	(1.9)	5	(0.4)	1179	(100.0)
R4年度	446	(44.0)	467	(46.1)	83	(8.2)	15	(1.5)	3	(0.3)	1014	(100.0)
R5年度	453	(50.3)	382	(42.4)	55	(6.1)	11	(1.2)	0	(0.0)	901	(100.0)





6 (R6) 英検対策など、授業以外の希望進路に沿った補講や講座が充実している

(~R5)	授業以外	受業以外で、希望進路に沿った補講や講座が充実している										
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	140	(53.8)	95	(36.5)	13	(5.0)	11	(4.2)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	97	(38.8)	122	(48.8)	24	(9.6)	7	(2.8)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	114	(38.5)	140	(47.3)	31	(10.5)	11	(3.7)	0	(0.0)	296	100.0
合計	351	(43.5)	357	(44.3)	68	(8.4)	29	(3.6)	1	(0.1)	806	100.0
R2年度	404	(34.3)	535	(45.4)	189	(16.0)	45	(3.8)	5	(0.4)	1178	(100.0)
R3年度	439	(37.2)	531	(45.0)	165	(14.0)	39	(3.3)	5	(0.4)	1179	(100.0)
R4年度	311	(30.7)	482	(47.5)	176	(17.4)	39	(3.8)	6	(0.6)	1014	(100.0)
R5年度	350	(38.8)	419	(46.5)	108	(12.0)	21	(2.3)	3	(0.3)	901	(100.0)

6				
年度	1	2	3	4
R2年度	(34.3)	(45.4)	(16.0)	(3.8)
R3年度	(37.2)	(45.0)	(14.0)	(3.3)
R4年度	(30.7)	(47.5)	(17.4)	(3.8)
R5年度	(38.8)	(46.5)	(12.0)	(2.3)
R6年度	(43.5)	(44.3)	(8.4)	(3.6)

	_						
R6年度							
R5年度	-						1
	-				т.		_
R4年度							2
R3年度							3
R2年度	-						4
112十1文							- •
	0%	20%	40%	60%	80%	100%	

校則・規則など学校の決まりは妥当である

	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	101	(38.8)	80	(30.8)	41	(15.8)	38	(14.6)	0	(0.0)	260	100.0
2年生	80	(32.0)	107	(42.8)	34	(13.6)	29	(11.6)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	89	(30.1)	130	(43.9)	41	(13.9)	36	(12.2)	0	(0.0)	296	100.0
合計	270	(33.5)	317	(39.3)	116	(14.4)	103	(12.8)	0	(0.0)	806	100.0
R2年度	329	(27.9)	453	(38.5)	221	(18.8)	172	(14.6)	3	(0.3)	1178	(100.0)
R3年度	382	(32.4)	481	(40.8)	188	(15.9)	122	(10.3)	6	(0.5)	1179	(100.0)
R4年度	278	(27.4)	394	(38.9)	214	(21.1)	124	(12.2)	4	(0.4)	1014	(100.0)
R5年度	298	(33.1)	356	(39.5)	157	(17.4)	89	(9.9)	1	(0.1)	901	(100.0)

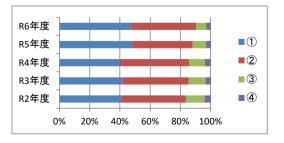
/				
年度	1	2	3	4
R2年度	(27.9)	(38.5)	(18.8)	(14.6)
R3年度	(32.4)	(40.8)	(15.9)	(10.3)
R4年度	(27.4)	(38.9)	(21.1)	(12.2)
R5年度	(33.1)	(39.5)	(17.4)	(9.9)
R6年度	(33.5)	(39.3)	(14.4)	(12.8)

R6年度						
R5年度						
R4年度						2
R3年度						3
R2年度						4
0%	% 20%	40%	60%	80%	100%	

先生方は気軽に相談できる雰囲気である

	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	146	(56.2)	97	(37.3)	7	(2.7)	9	(3.5)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	107	(42.8)	116	(46.4)	21	(8.4)	6	(2.4)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	127	(42.9)	135	(45.6)	26	(8.8)	8	(2.7)	0	(0.0)	296	100.0
合計	380	(47.1)	348	(43.2)	54	(6.7)	23	(2.9)	1	(0.1)	806	100.0
R2年度	480	(40.7)	504	(42.8)	146	(12.4)	46	(3.9)	2	(0.2)	1178	(100.0)
R3年度	487	(41.3)	517	(43.9)	132	(11.2)	38	(3.2)	5	(0.4)	1179	(100.0)
R4年度	402	(39.6)	462	(45.6)	106	(10.5)	38	(3.7)	6	(0.6)	1014	(100.0)
R5年度	432	(47.9)	359	(39.8)	80	(8.9)	27	(3.0)	3	(0.3)	901	(100.0)
	2年生 1年生 合計 R2年度 R3年度 R4年度	3年生 146 2年生 107 1年生 127 合計 380 R2年度 480 R3年度 487 R4年度 402	① % 3年生 146 (56.2) 2年生 107 (42.8) 1年生 127 (42.9) 合計 380 (47.1) R2年度 480 (40.7) R3年度 487 (41.3) R4年度 402 (39.6)	① % ② 3年生 146 (56.2) 97 2年生 107 (42.8) 116 1年生 127 (42.9) 135 合計 380 (47.1) 348 R2年度 480 (40.7) 504 R3年度 487 (41.3) 517 R4年度 402 (39.6) 462	① % ② % 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 合計 380 (47.1) 348 (43.2) R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) R4年度 402 (39.6) 462 (45.6)	① % ② % 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106	① % ② % ③ % 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5)	① % ② % ③ % 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 9 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 6 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 8 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) 23 R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) 46 R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) 38 R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5) 38	① % ② % ③ % ④ % 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 9 (3.5) 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 6 (2.4) 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 8 (2.7) 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) 23 (2.9) R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) 46 (3.9) R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) 38 (3.2) R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5) 38 (3.7)	① % ② % ③ % ④ % 無答 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 9 (3.5) 1 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 6 (2.4) 0 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 8 (2.7) 0 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) 23 (2.9) 1 R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) 46 (3.9) 2 R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) 38 (3.2) 5 R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5) 38 (3.7) 6	3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 9 (3.5) 1 (0.4) 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 6 (2.4) 0 (0.0) 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 8 (2.7) 0 (0.0) 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) 23 (2.9) 1 (0.1) R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) 46 (3.9) 2 (0.2) R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) 38 (3.2) 5 (0.4) R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5) 38 (3.7) 6 (0.6)	① % ② % ③ % 4 % 無答 % 計 3年生 146 (56.2) 97 (37.3) 7 (2.7) 9 (3.5) 1 (0.4) 260 2年生 107 (42.8) 116 (46.4) 21 (8.4) 6 (2.4) 0 (0.0) 250 1年生 127 (42.9) 135 (45.6) 26 (8.8) 8 (2.7) 0 (0.0) 296 合計 380 (47.1) 348 (43.2) 54 (6.7) 23 (2.9) 1 (0.1) 806 R2年度 480 (40.7) 504 (42.8) 146 (12.4) 46 (3.9) 2 (0.2) 1178 R3年度 487 (41.3) 517 (43.9) 132 (11.2) 38 (3.2) 5 (0.4) 1179 R4年度 402 (39.6) 462 (45.6) 106 (10.5) 38 (3.7) 6 (0.6) 1014

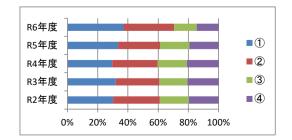
8				
年度	1	2	3	4
R2年度	(40.7)	(42.8)	(12.4)	(3.9)
R3年度	(41.3)	(43.9)	(11.2)	(3.2)
R4年度	(39.6)	(45.6)	(10.5)	(3.7)
R5年度	(47.9)	(39.8)	(8.9)	(3.0)
R6年度	(47.1)	(43.2)	(6.7)	(2.9)



教育相談員(カウンセラー)が来校し相談できるシステムを知っている

	17/ 1 J 1 H H				1/ U 1 H 10			_ / !	• •			
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	118	(45.4)	72	(27.7)	30	(11.5)	39	(15.0)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	81	(32.4)	94	(37.6)	40	(16.0)	35	(14.0)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	100	(33.8)	103	(34.8)	50	(16.9)	43	(14.5)	0	(0.0)	296	100.0
合計	299	(37.1)	269	(33.4)	120	(14.9)	117	(14.5)	1	(0.1)	806	100.0
R2年度	354	(30.1)	363	(30.8)	225	(19.1)	231	(19.6)	5	(0.4)	1178	(100.0)
R3年度	374	(31.7)	340	(28.8)	218	(18.5)	241	(20.4)	6	(0.5)	1179	(100.0)
R4年度	298	(29.4)	302	(29.8)	196	(19.3)	211	(20.8)	7	(0.7)	1014	(100.0)
R5年度	301	(33.4)	249	(27.6)	174	(19.3)	174	(19.3)	3	(0.3)	901	(100.0)

9				
年度	1	2	3	4
R2年度	(30.1)	(30.8)	(19.1)	(19.6)
R3年度	(31.7)	(28.8)	(18.5)	(20.4)
R4年度	(29.4)	(29.8)	(19.3)	(20.8)
R5年度	(33.4)	(27.6)	(19.3)	(19.3)
R6年度	(37.1)	(33.4)	(14.9)	(14.5)



<u>先生は協力しあっている</u> 10 % 4 % 無答 計 1 2 % % % % 3年生 141 (54.2) 92 (35.4) 15 (5.8)11 (4.2)(0.4) 260 100.0 2年生 111 (44.4 108 (43.2) (8.8)9 (3.6)0 (0.0)250 100.0 1年生 (43.9) (47.0) 21 (7.1) (2.0) (0.0) 296 100.0 130 139 6 0 合計 26 100.0 382 (47.4) 339 (42.1)58 (7.2)(3.2)(0.1)806 R2年度 (4.2) (32.9 (49.7)148 (12.6)49 (8.0)1178 (100.0)387 585 R3年度 431 (36.6) 547 (46.4) 142 (12.0) 52 (4.4) (0.6) 1179 (100.0) (5.3) R4年度 366 (36.1) 469 (46.3) 118 (11.6) 54 (0.7) 1014 (100.0)

(7.7)

19

(2.1)

(0.2)

901 (100.0)

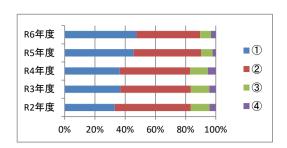
69

R5年度

410 (45.5)

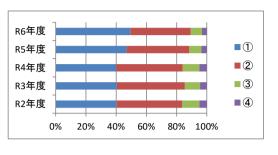
401 (44.5)

10				
年度	1	2	3	4
R2年度	(32.9)	(49.7)	(12.6)	(4.2)
R3年度	(36.6)	(46.4)	(12.0)	(4.4)
R4年度	(36.1)	(46.3)	(11.6)	(5.3)
R5年度	(45.5)	(44.5)	(7.7)	(2.1)
R6年度	(47.4)	(42.1)	(7.2)	(3.2)



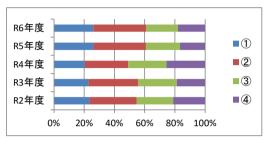
先生は信頼できる 11 (1) % % 4 % % % % 3年生 2年生 141 (54.2) 95 (36.5 14 (5.4) 10 (3.8)(0.0)260 100.0 114 (45.6) 102 (40.8 25 (10.0)(3.6)(0.0)100.0 1年生 143 (48.3) 125 (42.2) 21 (7.1) (2.4) 0 (0.0) 296 100.0 合計 398 (40.0) 60 (7.4) 26 100.0 (49.4)322 (3.2)0 (0.0)806 R2年度 (43.0) (4.9) 473 (40.2) 136 (0.3) 507 (11.5)58 1178 (100.0) 529 (44.9) R3年度 474 (40.2) (4.5)1179 (100.0) 118 (10.0) 53 5 (0.4) 403 (39.7) 443 (43.7) 1014 (100.0) R4年度 111 (10.9) 49 (4.8)8 (8.0) R5年度 422 (46.8) 374 (41.5) 72 (8.0) 32 (3.6)(0.1) 901 (100.0)

11				
年度	1	2	3	4
R2年度	(40.2)	(43.0)	(11.5)	(4.9)
R3年度	(40.2)	(44.9)	(10.0)	(4.5)
R4年度	(39.7)	(43.7)	(10.9)	(4.8)
R5年度	(46.8)	(41.5)	(8.0)	(3.6)
R6年度	(49.4)	(40.0)	(7.4)	(3.2)



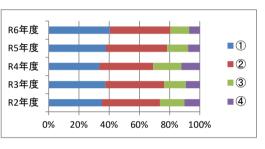
3 4 % % 無答 % % % 3年生 86 (33.1) 45 (17.3) 100.0 77 (29.6) 52 (20.0) 0 (0.0) 260 2年生 56 (22.4) 87 (34.8) 54 (21.6)53 (21.2)0 (0.0)250 100.0 1年生 68 (23.0 118 (39.9) 63 (21.3) 47 (15.9) (0.0)296 100.0 合計 210 (26.1) 282 (35.0)169 (21.0)145 (18.0) 0 (0.0)806 100.0 R2年度 286 (24.3) 276 (23.4) 365 (31.0) 248 (21.1) (0.3) 1178 (100.0) 3 R3年度 388 (32.9) 1179 (100.0) 267 (22.6) 302 (25.6) 220 (18.7) (0.2) R4年度 (0.2)207 (20.4) 289 (28.5) 258 (25.4) 258 (25.4) 1014 (100.0) 202 (22.4) R5年度 312 (34.6) 150 (16.6) (0.1) 901 (100.0)

12				
年度	1	2	3	4
R2年度	(23.4)	(31.0)	(24.3)	(21.1)
R3年度	(22.6)	(32.9)	(25.6)	(18.7)
R4年度	(20.4)	(28.5)	(25.4)	(25.4)
R5年度	(26.2)	(34.6)	(22.4)	(16.6)
R6年度	(26.1)	(35.0)	(21.0)	(18.0)



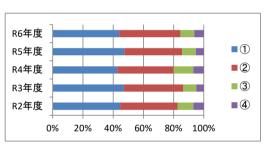
校舎内は清掃がなされており、よい環境である 1 0 % 2 % 3 % 13 4 % 無答 % % 3年生 120 (7.7)(0.0)100.0 (46.2) 91 (35.0) 29 (11.2) 20 0 260 2年生 97 (38.8) 110 (44.0) (9.6)19 (7.6)0 (0.0)250 100.0 1年生 109 (36.8) 122 (41.2) 47 (15.9) 18 (6.1) 0 (0.0)100.0 合計 326 (40.4) 323 (40.1) 100 (12.4) 57 (7.1) 100.0 (0.0)806 (35.1) R2年度 (38.2) 191 (16.2) 120 (10.2) (0.3)1178 (100.0) 414 450 R3年度 R4年度 441 (37.4) 457 (0.2) (0.2) (38.8) 170 (14.4) 109 (9.2) 1179 (100.0) (35.5)(18.5)(12.3)339 360 188 125 1014 (100.0) R5年度 341 (37.8) 365 (40.5) 125 (13.9) 70 (7.8) 0 (0.0) 901 (100.0)

13				
年度	1	2	3	4
R2年度	(35.1)	(38.2)	(16.2)	(10.2)
R3年度	(37.4)	(38.8)	(14.4)	(9.2)
R4年度	(33.4)	(35.5)	(18.5)	(12.3)
R5年度	(37.8)	(40.5)	(13.9)	(7.8)
R6年度	(40.4)	(40.1)	(12.4)	(7.1)



14		トイレは	衛生的	である									
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	135	(51.9)	86	(33.1)	20	(7.7)	18	(6.9)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	101	(40.4)	111	(44.4)	21	(8.4)	17	(6.8)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	117	(39.5)	130	(43.9)	33	(11.1)	16	(5.4)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	353	(43.8)	327	(40.6)	74	(9.2)	51	(6.3)	1	(0.1)	806	100.0
	R2年度	523	(44.4)	447	(37.9)	123	(10.4)	82	(7.0)	3	(0.3)	1178	(100.0)
	R3年度	555	(47.1)	462	(39.2)	100	(8.5)	60	(5.1)	2	(0.2)	1179	(100.0)
	R4年度	432	(42.6)	378	(37.3)	132	(13.0)	70	(6.9)	2	(0.2)	1014	(100.0)
	R5年度	426	(47.3)	345	(38.3)	83	(9.2)	47	(5.2)	0	(0.0)	901	(100.0)

14				
年度	1	2	3	4
R2年度	(44.4)	(37.9)	(10.4)	(7.0)
R3年度	(47.1)	(39.2)	(8.5)	(5.1)
R4年度	(42.6)	(37.3)	(13.0)	(6.9)
R5年度	(47.3)	(38.3)	(9.2)	(5.2)
R6年度	(43.8)	(40.6)	(9.2)	(6.3)



15		図書室は	ま気軽に	こ利用でき	きる								
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	119	(45.8)	74	(28.5)	35	(13.5)	31	(11.9)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	77	(30.8)	112	(44.8)	43	(17.2)	18	(7.2)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	96	(32.4)	126	(42.6)	47	(15.9)	27	(9.1)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	292	(36.2)	312	(38.7)	125	(15.5)	76	(9.4)	1	(0.1)	806	100.0
	R2年度	336	(28.5)	412	(35.0)	260	(22.1)	166	(14.1)	4	(0.3)	1178	(100.0)
	R3年度	367	(31.1)	419	(35.5)	248	(21.0)	138	(11.7)	7	(0.6)	1179	(100.0)
	R4年度	331	(32.6)	368	(36.3)	193	(19.0)	116	(11.4)	6	(0.6)	1014	(100.0)
	R5年度	309	(34.3)	326	(36.2)	169	(18.8)	97	(10.8)	0	(0.0)	901	(100.0)

15				
年度	1	2	3	4
R2年度	(28.5)	(35.0)	(22.1)	(14.1)
R3年度	(31.1)	(35.5)	(21.0)	(11.7)
R4年度	(32.6)	(36.3)	(19.0)	(11.4)
R5年度	(34.3)	(36.2)	(18.8)	(10.8)
R6年度	(36.2)	(38.7)	(15.5)	(9.4)

R6年度							
R5年度							
R4年度							2
R3年度							3
R2年度							4
	0%	20%	40%	60%	80%	100%	

6		体育館、	グラウ:	ンドは、伎	しいやす	しい							
[1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
[3年生	127	(48.8)	88	(33.8)	24	(9.2)	21	(8.1)	0	(0.0)	260	100.0
[2年生	95	(38.0)	107	(42.8)	31	(12.4)	17	(6.8)	0	(0.0)	250	100.0
[1年生	115	(38.9)	125	(42.2)	37	(12.5)	19	(6.4)	0	(0.0)	296	100.0
[合計	337	(41.8)	320	(39.7)	92	(11.4)	57	(7.1)	0	(0.0)	806	100.0
[R2年度	418	(35.5)	449	(38.1)	187	(15.9)	121	(10.3)	3	(0.3)	1178	(100.0)
[R3年度	465	(39.5)	466	(39.6)	156	(13.2)	89	(7.6)	2	(0.2)	1178	(100.0)
[R4年度	377	(37.2)	388	(38.3)	158	(15.6)	90	(8.9)	1	(0.1)	1014	(100.0)
[R5年度	408	(45.3)	320	(35.5)	98	(10.9)	74	(8.2)	1	(0.1)	901	(100.0)

16				
年度	1	2	3	4
R2年度	(35.5)	(38.1)	(15.9)	(10.3)
R3年度	(39.5)	(39.6)	(13.2)	(7.6)
R4年度	(37.2)	(38.3)	(15.6)	(8.9)
R5年度	(45.3)	(35.5)	(10.9)	(8.2)
R6年度	(41.8)	(39.7)	(11.4)	(7.1)

R6年度							
	-						1
R5年度							_
R4年度							2
R3年度							3
R2年度							4
	0%	20%	40%	60%	80%	100%	

7	食堂は	利用しゃ	すい									
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	151	(58.1)	74	(28.5)	21	(8.1)	14	(5.4)	0	(0.0)	260	100.0
2年生	117	(46.8)	97	(38.8)	20	(0.8)	16	(6.4)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	141	(47.6)	122	(41.2)	22	(7.4)	11	(3.7)	0	(0.0)	296	100.0
合計	409	(50.7)	293	(36.4)	63	(7.8)	41	(5.1)	0	(0.0)	806	100.0
R2年度	466	(39.6)	423	(35.9)	188	(16.0)	99	(8.4)	2	(0.2)	1178	(100.0)
R3年度	492	(41.7)	443	(37.6)	169	(14.3)	73	(6.2)	2	(0.2)	1179	(100.0)
R4年度	431	(42.5)	367	(36.2)	146	(14.4)	65	(6.4)	5	(0.5)	1014	(100.0)
R5年度	436	(48.4)	323	(35.8)	105	(11.7)	36	(4.0)	1	(0.1)	901	(100.0)

17				
年度	1	2	3	4
R2年度	(39.6)	(35.9)	(16.0)	(8.4)
R3年度	(41.7)	(37.6)	(14.3)	(6.2)
R4年度	(42.5)	(36.2)	(14.4)	(6.4)
R5年度	(48.4)	(35.8)	(11.7)	(4.0)
R6年度	(50.7)	(36.4)	(7.8)	(5.1)
			•	

R6年度						
R5年度						1
R4年度						2
R3年度						3
R2年度						4
N2+/X						- 0
0%	20%	40%	60%	80%	100%	

18		生徒は、	マナーを		拶ができ	きている							
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	117	(45.0)	88	(33.8)	36	(13.8)	18	(6.9)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	72	(28.8)	123	(49.2)	35	(14.0)	20	(8.0)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	102	(34.5)	126	(42.6)	49	(16.6)	19	(6.4)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	291	(36.1)	337	(41.8)	120	(14.9)	57	(7.1)	1	(0.1)	806	100.0
	R2年度	359	(30.5)	533	(45.2)	202	(17.1)	83	(7.0)	1	(0.1)	1178	(100.0)
	R3年度	382	(32.4)	511	(43.3)	213	(18.1)	72	(6.1)	1	(0.1)	1179	(100.0)
	R4年度	322	(31.8)	455	(44.9)	167	(16.5)	68	(6.7)	2	(0.2)	1014	(100.0)
	R5年度	330	(36.6)	402	(44.6)	124	(13.8)	44	(4.9)	1	(0.1)	901	(100.0)

18				
年度	1	2	3	4
R2年度	(30.5)	(45.2)	(17.1)	(7.0)
R3年度	(32.4)	(43.3)	(18.1)	(6.1)
R4年度	(31.8)	(44.9)	(16.5)	(6.7)
R5年度	(36.6)	(44.6)	(13.8)	(4.9)
R6年度	(36.1)	(41.8)	(14.9)	(7.1)

R6年度		
R5年度		
R4年度		2
R3年度		3
R2年度		4
0	0% 20% 40% 60% 80% 100%	

生徒は校則を守っている 19 4 % % % 無答 計 2 % % 1 % 3年生 99 (38.1) 81 (31.2) 57 (21.9) 22 (8.5)(0.4)260 100.0 2年生 70 (28.0 108 (43.2) 54 (21.6) 18 (7.2)0 (0.0)250 100.0 1年生 89 (30.1 119 (40.2) 65 (22.0) 23 (7.8) (0.0) 296 100.0 0 合計 258 308 (38.2 176 100.0 (32.0 (21.8) 63 (7.8)(0.1)806 R2年度 (27.5 464 (39.4)266 (22.6)122 (10.4)(0.2)1178 (100.0)324 R3年度 335 (28.4) 445 (37.8) 274 (23.3) 120 (10.2) (0.3) 1178 (100.0) 121 (11.9) 77 (8.5) R4年度 248 (24.5) 384 (37.9) 259 (25.5) (0.2) 1014 (100.0)

225 (25.0)

(8.5)

(0.1)

901 (100.0)

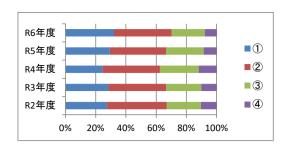
R5年度

2

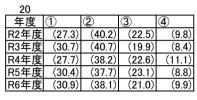
264 (29.3)

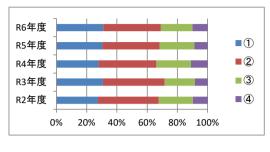
334 (37.1)

19				
年度	1	2	3	4
R2年度	(27.5)	(39.4)	(22.6)	(10.4)
R3年度	(28.4)	(37.8)	(23.3)	(10.2)
R4年度	(24.5)	(37.9)	(25.5)	(11.9)
R5年度	(29.3)	(37.1)	(25.0)	(8.5)
R6年度	(32.0)	(38.2)	(21.8)	(7.8)

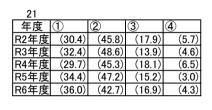


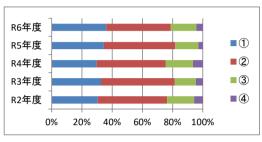




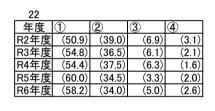


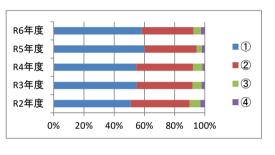
21		生徒は労	学習によ	く取り組	んでいる	5							
[1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
[3年生	117	(45.0)	93	(35.8)	37	(14.2)	12	(4.6)	1	(0.4)	260	100.0
[2年生	83	(33.2)	117	(46.8)	42	(16.8)	8	(3.2)	0	(0.0)	250	100.0
[1年生	90	(30.4)	134	(45.3)	57	(19.3)	15	(5.1)	0	(0.0)	296	100.0
[合計	290	(36.0)	344	(42.7)	136	(16.9)	35	(4.3)	1	(0.1)	806	100.0
[R2年度	358	(30.4)	539	(45.8)	211	(17.9)	67	(5.7)	3	(0.3)	1178	(100.0)
[R3年度	382	(32.4)	573	(48.6)	164	(13.9)	54	(4.6)	6	(0.5)	1179	(100.0)
[R4年度	301	(29.7)	459	(45.3)	184	(18.1)	66	(6.5)	4	(0.4)	1014	(100.0)
[R5年度	310	(34.4)	425	(47.2)	137	(15.2)	27	(3.0)	2	(0.2)	901	(100.0)



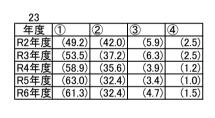


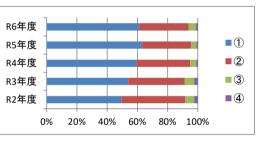
22		クラブ活	動が活	発である									
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	168	(64.6)	72	(27.7)	9	(3.5)	9	(3.5)	2	(8.0)	260	100.0
	2年生	142	(56.8)	92	(36.8)	11	(4.4)	5	(2.0)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	159	(53.7)	110	(37.2)	20	(6.8)	7	(2.4)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	469	(58.2)	274	(34.0)	40	(5.0)	21	(2.6)	2	(0.2)	806	100.0
	R2年度	600	(50.9)	459	(39.0)	81	(6.9)	36	(3.1)	2	(0.2)	1178	(100.0)
	R3年度	646	(54.8)	430	(36.5)	72	(6.1)	25	(2.1)	6	(0.5)	1179	(100.0)
	R4年度	552	(54.4)	380	(37.5)	64	(6.3)	16	(1.6)	2	(0.2)	1014	(100.0)
	R5年度	541	(60.0)	311	(34.5)	30	(3.3)	18	(2.0)	1	(0.1)	901	(100.0)





23		体育祭や	や文化祭	きなどの言	学校行事	下楽しく	協力し	合って取り	り組んで	でいる			
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	174	(66.9)	70	(26.9)	11	(4.2)	4	(1.5)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	149	(59.6)	86	(34.4)	14	(5.6)	1	(0.4)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	171	(57.8)	105	(35.5)	13	(4.4)	7	(2.4)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	494	(61.3)	261	(32.4)	38	(4.7)	12	(1.5)	1	(0.1)	806	100.0
	R2年度	579	(49.2)	495	(42.0)	70	(5.9)	29	(2.5)	5	(0.4)	1178	(100.0)
	R3年度	631	(53.5)	439	(37.2)	74	(6.3)	29	(2.5)	6	(0.5)	1179	(100.0)
	R4年度	597	(58.9)	361	(35.6)	40	(3.9)	12	(1.2)	4	(0.4)	1014	(100.0)
	R5年度	568	(63.0)	292	(32.4)	31	(3.4)	9	(1.0)	1	(0.1)	901	(100.0)





24		雰囲気が	がよく楽	しいクラス	くだった	/である							
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	180	(69.2)	67	(25.8)	6	(2.3)	5	(1.9)	2	(8.0)	260	100.0
	2年生	158	(63.2)	75	(30.0)	14	(5.6)	2	(8.0)	1	(0.4)	250	100.0
	1年生	168	(56.8)	103	(34.8)	16	(5.4)	8	(2.7)	1	(0.3)	296	100.0
	合計	506	(62.8)	245	(30.4)	36	(4.5)	15	(1.9)	4	(0.5)	806	100.0
	R2年度	709	(60.2)	395	(33.5)	47	(4.0)	24	(2.0)	3	(0.3)	1178	(100.0)
	R3年度	750	(63.6)	362	(30.7)	46	(3.9)	17	(1.4)	4	(0.3)	1179	(100.0)
	R4年度	631	(62.2)	319	(31.5)	41	(4.0)	22	(2.2)	1	(0.1)	1014	(100.0)
	R5年度	445	(69.0)	168	(26.0)	25	(3.9)	7	(1.1)	0	(0.0)	645	(100.0)

24				
年度	1	2	3	4
R2年度	(60.2)	(33.5)	(4.0)	(2.0)
R3年度	(63.6)	(30.7)	(3.9)	(1.4)
R4年度	(62.2)	(31.5)	(4.0)	(2.2)
R5年度	(69.0)	(26.0)	(3.9)	(1.1)
R6年度	(62.8)	(30.4)	(4.5)	(1.9)

R6年度							
R5年度							1
R4年度							2
R3年度							3
						_	
R2年度							4
	-		-	_	-		
0	%	20%	40%	60%	80%	100%	

25		校則を守	Fって学	校生活を	送った	/送ってし	ハる						
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
[3年生	173	(66.5)	71	(27.3)	8	(3.1)	7	(2.7)	1	(0.4)	260	100.0
[2年生	149	(59.6)	92	(36.8)	8	(3.2)	1	(0.4)	0	(0.0)	250	100.0
[1年生	158	(53.4)	116	(39.2)	16	(5.4)	6	(2.0)	0	(0.0)	296	100.0
[合計	480	(59.6)	279	(34.6)	32	(4.0)	14	(1.7)	1	(0.1)	806	100.0
[R2年度	619	(52.5)	466	(39.6)	70	(5.9)	22	(1.9)	1	(0.1)	1178	(100.0)
[R3年度	654	(55.5)	435	(36.9)	64	(5.4)	23	(2.0)	3	(0.3)	1179	(100.0)
	R4年度	556	(54.8)	373	(36.8)	67	(6.6)	18	(1.8)	0	(0.0)	1014	(100.0)
[R5年度	387	(60.0)	220	(34.1)	33	(5.1)	5	(8.0)	0	(0.0)	645	(100.0)
_													

25				
年度	1	2	3	4
R2年度	(52.5)	(39.6)	(5.9)	(1.9)
R3年度	(55.5)	(36.9)	(5.4)	(2.0)
R4年度	(54.8)	(36.8)	(6.6)	(1.8)
R5年度	(60.0)	(34.1)	(5.1)	(0.8)
R6年度	(59.6)	(34.6)	(4.0)	(1.7)

२६年度				
85年度				
R4年度	-			2
3年度				3
82年度	_			4
,	-			

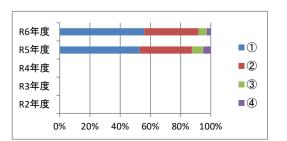
6		授業·学	習による	く取り組ん	が/取	マり組んで	いる						
[1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
[3年生	168	(64.6)	74	(28.5)	11	(4.2)	6	(2.3)	1	(0.4)	260	100.0
[2年生	144	(57.6)	90	(36.0)	14	(5.6)	1	(0.4)	1	(0.4)	250	100.0
[1年生	155	(52.7)	112	(38.1)	20	(6.8)	7	(2.4)	0	(0.0)	294	100.0
[合計	467	(58.1)	276	(34.3)	45	(5.6)	14	(1.7)	2	(0.2)	804	100.0
[R2年度	582	(49.4)	494	(41.9)	84	(7.1)	16	(1.4)	2	(0.2)	1178	(100.0)
[R3年度	616	(52.2)	467	(39.6)	75	(6.4)	18	(1.5)	3	(0.3)	1179	(100.0)
[R4年度	496	(48.9)	420	(41.4)	77	(7.6)	20	(2.0)	1	(0.1)	1014	(100.0)
[R5年度	372	(57.7)	233	(36.1)	36	(5.6)	4	(0.6)	0	(0.0)	645	(100.0)

26				
年度	1	2	3	4
R2年度	(49.4)	(41.9)	(7.1)	(1.4)
R3年度	(52.2)	(39.6)	(6.4)	(1.5)
R4年度	(48.9)	(41.4)	(7.6)	(2.0)
R5年度	(57.7)	(36.1)	(5.6)	(0.6)
R6年度	(58.1)	(34.3)	(5.6)	(1.7)
-				

R6年度							
R5年度							
R4年度	-						2
R3年度	-						3
R2年度	-						4
	+						
	0%	20%	40%	60%	80%	100%	

7_	(R5~)	ゼロチャ	イムなる	ど、主体的	りに学校	交生活に関	及り組ん	しでいる。					
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	163	(62.7)	76	(29.2)	10	(3.8)	10	(3.8)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	133	(53.2)	98	(39.2)	12	(4.8)	7	(2.8)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	155	(52.4)	114	(38.5)	22	(7.4)	5	(1.7)	0	(0.0)	296	100.0
	合計	451	(56.0)	288	(35.7)	44	(5.5)	22	(2.7)	1	(0.1)	806	100.0
	R2年度												
	R3年度												
	R4年度						·			· ·			
	R5年度	341	(52.9)	222	(34.4)	49	(7.6)	32	(5.0)	1	(0.2)	645	(100.0)

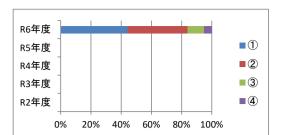
27				
年度	1	2	3	4
R2年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R3年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R4年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R5年度	(52.9)	(34.4)	(7.6)	(5.0)
R6年度	(56.0)	(35.7)	(5.5)	(2.7)



28 (R6) Feel my own Growthプロジェクトなど、計画的に学校生活を送った。

	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	118	(45.4)	84	(32.3)	27	(10.4)	28	(10.8)	3	(1.2)	260	100.0
2年生	109	(43.6)	114	(45.6)	20	(0.8)	7	(2.8)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	130	(43.9)	121	(40.9)	38	(12.8)	7	(2.4)	0	(0.0)	296	100.0
合計	357	(44.3)	319	(39.6)	85	(10.5)	42	(5.2)	3	(0.4)	806	100.0
R2年度												
R3年度												
R4年度							·					
R5年度												

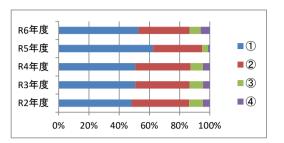
28				
年度	1	2	3	4
R2年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R3年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R4年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R5年度	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
R6年度	(44.3)	(39.6)	(10.5)	(5.2)



9 勤労教育によく取り組んだ/取り組んでいる

	エハフコラヘト	31-01 V	10 7 mar 0 i	/ <u>_</u> / <u>_</u> //	<u> </u>	, •						
	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	166	(63.8)	76	(29.2)	11	(4.2)	6	(2.3)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	150	(60.0)	91	(36.4)	8	(3.2)	1	(0.4)	0	(0.0)	250	100.0
1年生	107	(36.5)	104	(35.5)	40	(13.7)	42	(14.3)	0	(0.0)	293	100.0
合計	423	(52.7)	271	(33.7)	59	(7.3)	49	(6.1)	1	(0.1)	803	100.0
R2年度	565	(48.0)	448	(38.0)	107	(9.1)	54	(4.6)	4	(0.3)	1178	(100.0)
R3年度	594	(50.4)	422	(35.8)	106	(9.0)	53	(4.5)	4	(0.3)	1179	(100.0)
R4年度	499	(49.2)	359	(35.4)	81	(8.0)	45	(4.4)	30	(3.0)	1014	(100.0)
R5年度	403	(62.5)	210	(32.6)	24	(3.7)	8	(1.2)	0	(0.0)	645	(100.0)

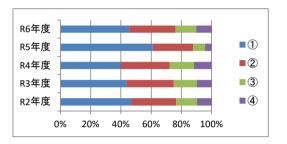
)
(4)
9.1) (4.6)
9.0) (4.5)
8.0) (4.4)
3.7) (1.2)
7.3) (6.1)



30 希望する進路が達成できた/進路が決まっている

JU.		布至りる	び進始な	・连风 じこ	バング	上崎か次 c	たつ しい	ବ					
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	184	(70.8)	61	(23.5)	8	(3.1)	5	(1.9)	2	(8.0)	260	100.0
	2年生	94	(37.6)	105	(42.0)	30	(12.0)	21	(8.4)	0	(0.0)	250	100.0
	1年生	86	(29.3)	80	(27.2)	72	(24.5)	56	(19.0)	0	(0.0)	294	100.0
	合計	364	(45.3)	246	(30.6)	110	(13.7)	82	(10.2)	2	(0.2)	804	100.0
	R2年度	548	(46.5)	350	(29.7)	162	(13.8)	113	(9.6)	5	(0.4)	1178	(100.0)
	R3年度	511	(43.3)	371	(31.5)	177	(15.0)	116	(9.8)	4	(0.3)	1179	(100.0)
	R4年度	403	(39.7)	327	(32.2)	165	(16.3)	118	(11.6)	1	(0.1)	1014	(100.0)
	R5年度	393	(60.9)	172	(26.7)	51	(7.9)	28	(4.3)	1	(0.2)	645	(100.0)

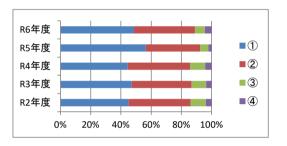
30				
年度	1	2	3	4
R2年度	(46.5)	(29.7)	(13.8)	(9.6)
R3年度	(43.3)	(31.5)	(15.0)	(9.8)
R4年度	(39.7)	(32.2)	(16.3)	(11.6)
R5年度	(60.9)	(26.7)	(7.9)	(4.3)
R6年度	(45.3)	(30.6)	(13.7)	(10.2)



31 商大堺に来て自分は成長した/している

οι.		向人がい	<u>- </u>	リカルル	文し/こ/	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	1						
		1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
	3年生	166	(63.8)	77	(29.6)	7	(2.7)	9	(3.5)	1	(0.4)	260	100.0
	2年生	113	(45.2)	109	(43.6)	15	(6.0)	9	(3.6)	4	(1.6)	250	100.0
	1年生	110	(37.3)	137	(46.4)	31	(10.5)	17	(5.8)	0	(0.0)	295	100.0
	合計	389	(48.3)	323	(40.1)	53	(6.6)	35	(4.3)	5	(0.6)	805	100.0
	R2年度	530	(45.0)	481	(40.8)	120	(10.2)	45	(3.8)	2	(0.2)	1178	(100.0)
	R3年度	554	(47.0)	465	(39.4)	114	(9.7)	42	(3.6)	4	(0.3)	1179	(100.0)
	R4年度	451	(44.5)	418	(41.2)	102	(10.1)	43	(4.2)	0	(0.0)	1014	(100.0)
	R5年度	364	(56.4)	232	(36.0)	35	(5.4)	14	(2.2)	0	(0.0)	645	(100.0)

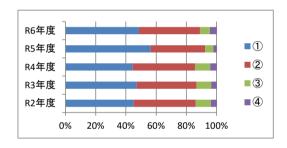
31				
年度	1	2	3	4
R2年度	(45.0)	(40.8)	(10.2)	(3.8)
R3年度	(47.0)	(39.4)	(9.7)	(3.6)
R4年度	(44.5)	(41.2)	(10.1)	(4.2)
R5年度	(56.4)	(36.0)	(5.4)	(2.2)
R6年度	(48.3)	(40.1)	(6.6)	(4.3)



32 _____ 商大堺での高校生活に満足できた/している

	1	%	2	%	3	%	4	%	無答	%	計	%
3年生	172	(66.2)	76	(29.2)	5	(1.9)	6	(2.3)	1	(0.4)	260	100.0
2年生	111	(44.4)	112	(44.8)	17	(6.8)	9	(3.6)	1	(0.4)	250	100.0
1年生	115	(39.0)	119	(40.3)	43	(14.6)	18	(6.1)	0	(0.0)	295	100.0
合計	398	(49.4)	307	(38.1)	65	(8.1)	33	(4.1)	2	(0.2)	805	100.0
R2年度	532	(45.2)	460	(39.0)	130	(11.0)	54	(4.6)	2	(0.2)	1178	(100.0)
R3年度	551	(46.7)	457	(38.8)	116	(9.8)	50	(4.2)	5	(0.4)	1179	(100.0)
R4年度	451	(44.5)	414	(40.8)	109	(10.7)	39	(3.8)	1	(0.1)	1014	(100.0)
R5年度	365	(56.6)	225	(34.9)	41	(6.4)	14	(2.2)	0	(0.0)	645	(100.0)

32				
年度	1	2	3	4
R2年度	(45.2)	(39.0)	(11.0)	(4.6)
R3年度	(46.7)	(38.8)	(9.8)	(4.2)
R4年度	(44.5)	(40.8)	(10.7)	(3.8)
R5年度	(56.6)	(34.9)	(6.4)	(2.2)
R6年度	(49.4)	(38.1)	(8.1)	(4.1)



令和 6 年度 保護者アンケート集計結果

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

		1	2	3	4
1	「建学の理念」や「商大堺の樹」を理解している。	20.0	53.4	17.6	9.0
2	各コースのスクールポリシーを理解している。	28.7	49.5	15.9	5.9
3	授業は内容が充実し、分かりやすく展開されている。	24.8	64.3	8.2	2.7
4	系列大学など、進路に関する必要な情報が適切に提供されている。	34.3	50.3	12.8	2.6
5	英検対策など、授業以外の希望進路に沿った補講や講座が充実している。	34.5	51.3	10.9	3.3
6	校則・規則など学校の決まりは妥当である。	37.6	44.5	8.7	9.1
7	本校教員に、気軽に相談できる雰囲気がある。	41.6	42.6	9.7	6.2
8	教育相談員(カウンセラー)が来校し相談できるシステムを知っている。	34.3	34.3	15.6	15.9
9	保護者会の活動は積極的に展開されている。	30.8	57.8	7.9	3.5
10	商大堺高校は、地域から信頼される学校である。	28.6	54.7	10.7	5.9
11	本校教員は協力しあっている。	36.7	48.4	7.9	6.9
12	学校の施設は充実している。	12.8	31.2	28.9	27.0
13	校舎内は清掃がなされており、よい環境である。	23.9	50.4	15.4	10.3
14	生徒は挨拶やマナーなど基本的な生活習慣ができている。	28.5	58.2	8.4	4.9
15	生徒は校則を守っている。	21.2	59.4	12.1	7.2
16	生徒は学習によく取り組んでいる。	15.5	53.5	24.3	6.6
17	クラブ活動が活発である。	55.4	38.1	4.1	2.4
18	体育祭や文化祭などの学校行事に楽しく協力しあって取り組んでいる。	58.4	38.3	1.8	1.6
19	希望する進路が決まっている。	46.2	30.8	13.2	9.8
20	勤労教育によく取り組んでいる。	40.2	52.7	5.4	1.7
21	ゼロチャイムなど、主体的に学校生活に取り組んでいる。	46.5	47.4	3.7	2.5
22	Feel my own Growthプロジェクトなど、計画的に学校生活を送っている。	25.0	60.3	9.7	5.0

令和 6 年度 教員アンケート集計結果

①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

		1	2	3	4
1	「建学の理念」や「商大堺の樹」に沿って教育活動を展開している。	18.9	62.3	17.0	1.9
2	各コースのスクールポリシーに沿って教育活動を展開している。	24.5	50.9	22.6	1.9
3	授業の内容を充実させわかりやすく展開する工夫がなされている。	24.5	54.7	18.9	1.9
4	系列大学など、進路に関する必要な情報を,生徒·保護者に適切に提供 している。	26.4	54.7	17.0	1.9
5	進学講座や英検対策など、授業以外の希望進路に沿った補講や講座が 充実している。	32.1	37.7	24.5	5.7
6	校則・規則など学校の決まりは妥当である。	30.2	28.3	35.8	5.7
7	生徒は先生に相談しやすく,親身になって相談にのっている。	34.0	58.5	7.5	0.0
8	教育相談員(カウンセラー)が来校し相談できるシステムを周知している。	39.6	52.8	7.5	0.0
9	生徒に関わる家庭への情報提供は十分に行われており、協力体制がとれている。	24.5	64.2	11.3	0.0
10	同僚の先生方には教育活動に関して気軽に相談できる。	35.8	39.6	20.8	3.8
11	商大堺は地域から信頼される学校である。	11.3	56.6	28.3	3.8
12	同僚の先生は信頼できる。	32.1	43.4	20.8	3.8
13	学校の施設は充実している。	0.0	15.1	30.2	54.7
14	生徒は挨拶やマナーなど基本的な生活習慣ができている。	5.7	56.6	32.1	5.7
15	生徒は校則を守っている。	3.8	45.3	41.5	9.4
16	生徒は学習によく取り組んでいる。	5.7	37.7	43.4	13.2
17	クラブ活動が活発である。	39.6	43.4	15.1	1.9
18	体育祭や文化祭などの学校行事に楽しく協力しあって取り組んでいる。	39.6	54.7	5.7	0.0
19	生徒は勤労教育によく取り組んでいる。	37.7	54.7	5.7	1.9
20	生徒は希望する進路が達成できている。	13.2	71.7	15.1	0.0
21	生徒はゼロチャイムなどにより主体的な学校生活を送っている。	9.4	50.9	24.5	15.1
22	Feel my own Growthプロジェクトなど、生徒は計画的に学校生活を送っている。	7.5	37.7	43.4	11.3
23	生徒は商大堺での高校生活に満足している。	9.4	75.5	9.4	5.7

令和6年度学校評価に係る第三者評価委員会 議事録

日 時 : 令和7年9月26日(金) 12:00~13:00

場 所 : 大阪商業大学堺高等学校 校長室 出席者 : 磯崎 伸子 (蜂田神社 宮司)

八窪 陽 (堺市教育委員会事務局 学校教育部 教育課程課 教務グループ長)

增田 信也 (株式会社増田工務店 代表取締役)

富阪 茂 (堀上北自治会長)

好永 保宣 (大阪商業大学堺高等学校 校 長) 河野 定幸 (大阪商業大学堺高等学校 副校長) 静 純也 (大阪商業大学堺高等学校 教 頭) 野島 寛 (大阪商業大学堺高等学校 事務長)

【議題】

大阪商業大学堺高等学校の取組みや教育内容、学校評価への意見、提言等について

【議事】

冒頭、好永校長より開会の挨拶があり、続いてスクール・ミッション「商大堺の樹ー世に役立つ人物になるために一」について説明がなされた。これに基づく各取り組みとして、

- 1. 自分で動くチカラ「ゼロチャイムプロジェクト」
- 2. 自分を見つめる力「Feel my own Growth プロジェクト」
- 3. 聞く・まとめるチカラ「Logi-Cook プロジェクト」
- 4. いのちを育むチカラ「勤労教育」

について紹介があった。

さらに、タブレットの積極的活用(認知機能向上、探究活動、授業等)や、本校の課題である施設設備の老朽化に関する対策(谷岡学園 100 周年事業に関連した対応方針)、公開授業(教員・保護者対象)の年2回開催、新任常勤講師の勉強会実施、全教員に外部研修会への積極的参加を促していること等について説明があった。

また、語学研修プログラム(谷岡学園三高合同海外語学研修[オーストラリア・ケアンズ]、ブリティッシュヒルズ[福島県]への国内語学研修)の実施、「自転車運転免許制度」や「二輪車実技講習会」への取組みが評価され、大阪府教育委員会・大阪府警察より「Safety Bicycle 推進校」の指定を受けたことが披露された。

続いて、河野副校長より令和6年度学校評価の概要及び自己評価の内容について、生徒、保護者、教員を対象としたアンケート結果から課題、改善計画に関する説明があった。

これを受け、各委員より以下の意見が出された。

① 自転車マナーについて

学校の近くに住んでいるが、生徒の自転車マナーが悪いように感じる。特にスマートフォンをみながらの運転は危険である。

[回答] 2026年4月1日施行予定の青切符制度(交通反則通告制度)の導入も踏まえ、引き続き根気よく交通安全指導を行っていく。

② アンケート結果の評価について

「先生方は気軽に相談できる雰囲気である」という生徒アンケートの評価が高く、先生方の努力の成果である。この雰囲気が「商大堺の樹」を育てていくのではないか。一方、「生徒は学習によく取り組んでいる」の設問では生徒と教員の評価に差があり、このギャップが埋まれば更に良い学校になるのではないか。軽音楽部やダンス部が地域の祭りに協力し、ひたむきに頑張る姿を見ているので、今後ますます「商大堺の樹」を大きく育ててほしい。

③ 施設に関する評価について

「学校の施設は充実している」というアンケート結果が、生徒、保護者、教員の順に 高い評価となっており、人情味あふれる温かい学校であると感じられる。

④ アンケート設問の明確化について

アンケートにおいて「主語」が明確でないので、「・・・についてあなたはどう思いますか」と具体的に示せば結果が変わるのではないか。

⑤ 建学の理念・商大堺の樹の理解について

「建学の理念」や「商大堺の樹」を理解しているか、という設問について、生徒へ説明の機会はあるのか。

[回答] 始業式等で校長から説明するとともに、全教室に掲示し、担任より説明を行っている。

⑥ 地域教育施策との連動について

堺市では「学びのコンパス」を作成し、児童が自ら学びを進める授業を推進している。商大堺高校の取組も同様の方向性であり、相乗効果が期待される。

⑦ 高校生活満足度について

アンケート結果から高校生活の満足度が非常に高く、授業や学校行事、部活動を楽しんでいること、また友人関係や先生と生徒との関係が良好である証であり、日々の努力が確実に成果として現れていると評価できる。

【閉 会】

以上の意見が出され、今後の教育活動に取入れ改善していくことを確認し、閉会した。

以上